

東北地方太平洋沖地震に関わる営業体制の復旧について

東北地方太平洋沖地震で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、弊社グループは、福島原発の状況がはっきりするまでの間、グループの首都圏の拠点である東京本社、有明工場、足立工場、国際圧入センター（IPC）を一時的に閉鎖して、その機能を高知本社に集約しておりましたが、4月4日（月）より、これらの拠点の一時的な閉鎖を解除し、機能を元に復すことといたしましたので、ご連絡申し上げます。この間、関係の皆様には何かとご不便、ご心配をおかけしましたこと、お詫び申し上げます。

今回の震災は史上稀にみる大災害となってしまいましたが、二度とこのような悲惨な災害を起こさせないため、技研グループは総力を結集し、特に「一本一本の杭に強度を持たせたインプラント防波堤・インプラント堤防」「原子力発電所を鋼矢板・鋼管・コンクリート壁等で囲い込み汚水や放射能を完全にカットする完全遮水壁築造工法」「地中の障害物をクリアし、最速最短で耐震連続壁を構築する障害物クリア工法」等、インプラント工法による震災の対策・予防に全力を傾けてまいる所存であります。

お客様、また関係の皆様におかれましては、何卒、ご理解を賜りたく、よろしく願い申し上げます。

平成 23 年 4 月 1 日

株式会社 技研製作所
代表取締役社長 北村 精男

株式会社 技研施工
代表取締役 北村 精章